



# みどりの女神が行く!



飯塚帆南(いづかほなみ)  
平成5年7月26日、群馬県生まれ。2016年ミス日本みどりの女神として活躍中!

こんにちは!2016年ミス日本みどりの女神の飯塚帆南です!

新緑の季節も終わりが近づき、梅雨のジメジメした季節がやってきましたね。

みどりの女神になり、あっという間に半年が過ぎようとしています。これから行われる活動にもひとつずつ一生懸命に取り組んでいきたいと思えます。



フェスティバル来場者に苗木をプレゼント



のこぎりで丸太切り体験

みどりの感謝祭 ~感じよう  
みどりの恵みと木のぬくもり~

5月14日に東京都内で開催された式典では、私の大学の先輩でもある眞子内親王殿下の御到着を、みどりの少年団と共にお出迎えし、さらに式典進行をお手伝いしました。

また、式典後は「みどりとふれあうフェスティバル」が行われている日比谷公園に移動して、ノコギリで丸太切りを体験したり、熊本県ブースで小国杉のアロマで癒やされたりと参加型のブースが多く、とても楽しいひとときとなりました。この1日を通じて、老若男女幅広い世代の方々が、緑豊かな未来のために、様々な活動に取り組んでいることを改めて感じる事ができました。

## 1 G7伊勢志摩サミットに出演

6月はサプライズ!!実は、大変光栄にもみどりの女神としてG7伊勢志摩サミットに出演の機会を頂きました!

私は、伊勢神宮を訪問される各国首脳の配偶者をおもてなすするため、五十鈴川の御手洗場で、安倍昭恵総理夫人をはじめ配偶者の方々に、「日本の自然と文化」について英語でお話させて頂きました。内容は、

① このテクノロジー溢れる日本も実は森林大国であり、国土の70%を森林が占めていること。

② 日本は大規模な自然の脅威と長年向き合ってきたからこそ、自然とうまく共存する独特な文化が培われてきたこと。

③ 伊勢神宮はその代表的な例であり、1300年以上に亘り稲を育て、木を使い、自然の恵みをお供えし続けてきた循環型社会がここには存在すること。



伊勢志摩サミットにて首脳配偶者をお迎え

の3点に重点を置いて、ご説明しました。各国首脳や配偶者の方々に、伊勢神宮の奥深い自然や文化を五感で味わい、その価値を再認識して頂いたことがきっかけとなり、改めて循環型社会の実現に向け新たな活動が起きることを期待しております。

サミットを通し、私自身も日本が培ってきた森と人が共生する「木の文化」の価値を再認識し、みどりの女神の役割の大切さを改めて実感致しました。これからもこの誇らしい伝統文化を引き継いできた現場の方々の取り組みを幅広く世に広めるために、少しでも応援できれば幸いです。